

全国コンテスト入賞

外崎新一が町長を訪問



外崎新一さん(八幡)が第31回障害者による書道・写真全国コンテストの写真部門で銅賞を受賞しました。2月22日(水)に、小野町長を訪問し、受賞の報告をしました。町長は「全国とはすばらしい。これからも賞を取れるようがんばってほしい」と激励しました。

受賞を受けて外崎さんは「受賞できてうれしい。次も入賞目指して写真・習字を頑張るので応援よろしくをお願いします」と話していました。

小泊の記録を中心に1200ページ

合併記録誌刊行

編さん委員会が進めていた『中泊町合併記録誌－旧小泊村「とひょう」会誌総集編－』がこのほど刊行されました。この記録誌は、小泊地域の歴史を記録している「小泊の歴史を語る会」(会長・柳澤良知)の会誌である「とひょう」を1～9号まで合冊し、今回新たに10号を編集したもので、あわせて旧中里地域の歴史と合併前後の記録も入れ込んだものです。先に行われた新庁舎落成記念式典の記念品としても活用されました。ご希望の人には、1冊4,000円でお買い求めできます。ほしい人は、役場総務課までご連絡ください。



少子高齢化をテーマに研究

明の星短期大学講師が調査報告

地域の課題である少子高齢化に関して、町では、連携している青森明の星短期大学に調査をお願いしていました。2月22日(水)、役場会議室で明の星短期大学専任講師の進藤将敏先生が「高齢期における記憶違いと楽観性の関連について」と題して調査・研究の報告を行いました。

先生はこの研究について、嘘が本当のこととして記憶されてしまうこと(記憶違い)に着目し、記憶違いは楽観性と関係するという仮説をたて、中泊町の高齢者と本学の学生に3つの課題を実施して、そのデータを比較しながら相関分析を行った結果、

仮説は「楽観性が高い高齢者に対して」支持されたと説明されました。



毎年恒例！そば打ち

発明クラブ閉講式

どまり少年少女発明クラブが2月25日(土)、日本海漁火センターで閉講式を行いました。子どもたちは1年間の活動を振り返り、思い出に残ったことなどを発表しました。

また、熊木敏彦氏を講師に迎え、今年度最後の講座「そば打ちに挑戦！」を行いました。何年も挑戦してきた中学生は手つきも本格的で、ときばきとこなしていきました。初挑戦した小学生は、ついていくのが大変そうでしたが、楽しそうにそばを打っていました。自分で打ったそばを食べると「美味しくできてよかった。次はもっと上手に作りたい」と笑顔で話していました。





健康寿命を伸ばそう

平成28年度北光寿大学閉講式

小 泊地域の高齢者が充実した日々を過ごすために開講している北光寿大学(学長・柳澤良知)が、今年度最後の学習会と閉講式を2月13日(月)、日本海漁火センターで行いました。学習会では青森県立中央病院の小野正人医師が健康寿命について講演し、受講生らは「テレビで見る時と同じように面白く、とても参考になった。寝たきりにならないよう、意識して体を動かすようにしたい」と話していました。

その後の閉講式では、参加した受講生全員で謝辞を述べて1年間の学習活動を締めくくりました。北光寿大学では来年度も受講生を募集します。詳しくは「町からのお知らせ」のページをご覧ください。

かわいいキャンドルできました

キャンドル&雪灯籠づくり

中 央公民館が1月28日(土)、町活性化施設と特産物販売所ピュアの駐車場でキャンドル&雪灯籠づくりを行いました。

16人の子どもたちが参加し、始めにキャンドルづくりが行われました。いろいろな色のロウを丸いキャンドルに貼り、オリジナルのキャンドルを作りました。カラフルな色合いや、花やキャラクターを模したキャンドルができ、満足げな表情をみせていました。

外に出てからは、雪灯籠づくりに挑戦しました。バケツにパイプを入れ、その周りを雪で固めてからパイプを抜き、バケツから出すと雪灯籠の完成です。何度か失敗しながらもコツをつかんだ子どもたちは、ときどきと駐車場に灯籠を設置していました。

この日は、風が強く、灯籠の中にキャンドルを設置することはできませんでしたが、翌日は灯りがともされ、駐車場を優しい灯りで照らしていました。



名勝負の数々

ビーチボールバレー大会

冬 の運動不足の解消や交流を目的にビーチボールを使ったバレー大会が、2月5日(日)、小泊小学校体育館で行われました。

大会には、10チームが参加し、応援など合わせて約100人が集まりました。参加者らは予選リーグ、決勝トーナメントで争いました。中学生チームも参加し、一般チームに挑戦しました。参加した選手たちは「今年こそ優勝と思ったが残念。気持ちのいい汗をかくことができました。また来年挑戦したい」と話していました。

■大会結果

1位・アタックNo.1 / 2位・活ハマクラブ / 3位・小泊婦人会

